

## 本との出会いが広がる「テーマ配架」

昨年度の中央図書館利用者は、年間約60万4,000人、貸出冊数は、年間約29万1,000冊でした。中央図書館では「知的好奇心にあふれる書架」を目指して、従来の日本十進分類法ではなく、テーマ配架を採用しています。「社会と仕事」「心と体」といったテーマごとに本を配架することで、多様な本のつながりが生まれ、利用者の本との出会いが広がっています。皆さんの興味や関心に応じて書架は進化し続けます。



## ご存じですか?レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、図書館の資料を使い、皆さんの調べものをサポートするサービスです。昨年度は約2万3,000件のレファレンスがありました。

「～という本はある?」「～について知るには何を見れば良い?」といった、日常の中での疑問の解決や、調査・研究に必要な資料探しのお手伝いをします。本を探しているとき、調べたいことがあるときは、お気軽に職員に声を掛けてください。



## あなたの近くに図書館を

中央図書館では、移動図書館車の運行や貸出文庫を設けて、本を貸し出しています。昨年度は、移動図書館車で約1万5,000冊、貸出文庫で約5,000冊を貸し出しました。

移動図書館車の絵は、図書館の司書の手描きによるもので「小さな図書館「つつみね号」と友達になって、たくさんの本を読んでほしい」という思いが込められています。



## 「読書したい」の気持ちに応えます

身体が不自由で図書館への来館が困難な人に、本の宅配サービスを行っています。



### 利用できる人

市内在住で、一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で、次のいずれかに該当する人

- ▶ 障害者手帳の交付を受けている。
- ▶ 65歳以上で要介護認定2以上



あなたの「学びたい  
楽しみたい  
発見したい」がここに

- ① 読書活動の支援体制の強化
  - ② 子どもの読書習慣の応援体制の充実
  - ③ 誰もが本に出会える環境づくり
  - ④ 貴重な郷土資料の有効活用
  - ⑤ 市民との協働による読書活動の推進
- 読書は生涯を通して、心を育み、人間力を向上させてくれます。今月号の広報で読書の楽しさ、図書館の魅力を、お届けします。



開放的な図書館で知的好奇心も開放



本を通じて、仲間と学び語らう一時



多くの児童たちが読書の楽しさを学んでいます

## 地域と共に歩む図書館

中央図書館 ☎(75)3309

10月27日から11月9日までの2週間は、秋の読書週間です。今月号では「地域と共に歩む図書館」を目指し、様々な取り組みを行っている中央図書館を紹介します。

**開**

館は平成31年1月11日。tetteのオープンと同時に、須賀川市図書館は須賀川市中央図書館として生まれ変わりました。

中央図書館は「市民・地域と共に歩む図書館」の実現を目指し、多機能複合施設であるtetteの特性を生かしながら、次の5つの目標を掲げ、事業に取り組んでいます。